

UCAS、インフォシスと大型のコア技術契約を発表

6年間の提携での成功を経て契約を更新、
サービス全体の自動化やイノベーション、効率化を重点的に推進

ロンドン（英国） – 2021年8月24日: 次世代デジタル・サービスおよびコンサルティングの世界的リーダーである[インフォシス](#) (NSE、BSE、NYSE: INFY)は24日、英国で高等教育機関への入試サービスを提供するUCASとの契約を更新したことを発表しました。契約期間は最低でも3年となります。

UCASとインフォシスは2015年から技術提携を行っていますが、今回は大規模な入札プロセスを経たうえでの新たな契約となることから、両社の関係が大きく一歩前進したことを意味します。更新後は、自動化やイノベーション、効率化をさらに推進し、シームレスな顧客サービス体験を提供することに重点を置きます。

UCASは学生や学校、顧問、高等教育機関に不可欠な入試や情報のサービスを提供しており、毎年入学志願者に3万以上のコースの情報を提供しています。毎年8月には、英国教育部門最大の単一インフラとして、入学試験の結果発表という重要なサービスを提供しています。UCASは毎年約70万人の入学志願者をサポートしていますが、高等教育機関への志願者数は、今年は昨年より6万人増えており、2025年までには100万人に達すると予想されています。

UCASとインフォシスの提携は、学生や、学生にアドバイスやサポートを行う人々が高等教育を目指す過程において信頼できる、プロフェッショナルで安定したプラットフォームを提供し、サポートする重要な屋台骨となります。

新たな契約内容には、インフォシスによる幅広いデジタル・サービスの提供が含まれます。これによりUCASは、学習者を大学や資格授与団体、学校、その他機関とつなぐ機能をシステムのダイナミックなデジタルスイート上に構築して、常に進化し続ける英国の高等教育部門に素早く対応することが可能となります。インフォシスは引き続き、UCASが掲げるコスト削減や最適化、学生向けサービスの強化、セキュリティの強化、レガシーと新規デジタルシステム間での従来通りのサービス提供といった意欲的な目標を達成できるよう支援することに注力します。

今回の契約更新の発表に先立つ 8 月 10 日は、UCAS がこれまでで最も多忙な日となった入試結果発表があり、この日の UCAS Track へのログイン者数は 150 万人（ピーク時は毎秒 2000 人）、Career Finder（キャリア検索） ツールのページビューは 18 万 2,126 ビューでした。また、UCAS のチームは 1 万 1,000 人以上の学生からの電話やソーシャルメディアでの問合せ対応に追われました。UCAS システムへのトラフィックは、UCAS にとって一年で最も重要な日（結果発表日）としては史上最高となりました。

UCAS の Sander Kristel 最高執行責任者は次のように述べています。「インフォシスとの新規契約の重要性と弊社スタッフやお客様にとってのメリットはいくら強調してもしきれません。今回の契約は、両者の関係が実質的に新たな局面に入ったことを意味しており、弊社が今後戦略を遂行し成功する鍵となる業務全体の自動化、イノベーション、効率化に幅広く力を入れていくものとなります。

UCAS は全領域における学生の需要の高まりを目の当たりにしています。人口の増加、社会人や海外からの志願者の需要が伸びていることから、2025 年までに学部の入学志願者は 100 万人に達すると予想されます。今後提供していくサービスは、実習制度など入学志願者が選択できる多様なオプションを反映したものにしていする必要があります。だからこそ、このインフォシスとの新規契約は、効率的で効果的なサービスを全てのお客様に届け続け、全世界の高等教育の行きつく先として常に頂点であり続けるために極めて重要なのです」

インフォシスの EVP 兼サービス、ユーティリティ、リソース、エネルギー部門長である Ashiss Kumar Dash は次のように強調しました。「弊社と UCAS の提携は過去 6 年間に及びます。今回の契約更新は、この 6 年間の UCAS のデジタル構想の達成において大きな成功を収めた証です。弊社は今後 3 年間、引き続き業界最先端の力とエコシステム、人材を総動員して、高等教育部門で高まる期待と変化し続けるダイナミクスを反映した新たな体験を提供して参ります。イノベーションとシームレスな顧客サービス体験の提供を重点的に推進し、UCAS が信頼性の高い、利用し易いサービスを提供する機関としての地位を維持できるようサポートさせていただきます。」

UCAS について

UCAS（大学およびカレッジ入試サービス）は、英国の高等教育機関の入試サービスを一括して担う独立系の慈善団体です。



UCAS は情報や助言、ガイダンスの提供により、社会人学生や若者の 18 歳以降の選択肢をサポートし、大学やカレッジまたは実習制度への進路を後押しするサービスを提供しています。毎年、英国の大学およびカレッジ 380 校以上の全日制学部のコースに出願する約 70 万人の約 300 万件の願書を管理しています。

また、学校やカレッジ、キャリアサービス、専門機関、企業（見習い制度含む）に対して、幅広い調査やコンサルティング、アドバイザーサービスも提供しています。

インフォシスについて

インフォシスは次世代デジタル・サービスとコンサルティングのグローバル・リーダーとして、世界 50 以上国以上でお客様のデジタル変革を実現しています。40 年以上にわたるグローバル企業のシステム・業務管理の実績に基づき、専門家としてお客様のデジタル・ジャーニーを推進します。変革の優先順位の判断において、当社では企業が AI を導入したコアを利用できるようにしています。また、ビジネスにアジャイル手法とデジタル化を大規模に導入することで、かつてない高いレベルのパフォーマンスと顧客満足度を提供いたします。当社の常に学ぶ姿勢は、デジタル・スキル、専門知識、および当社のイノベーション・エコシステムから創出されるアイデアの確立と移転を通じて、お客様の継続的改善を実現しています。

インフォシス (NSE、BSE、NYSE: INFY) が次のステージへと進む企業を支援する方法については、www.infosys.com をご覧ください。

セーフハーバー条項

本リリースの記述は、当社の将来的な成長や財務予測、COVID-19 による従業員や顧客、利害関係者への影響の管理計画など、1995 年私募証券訴訟改革法の「セーフハーバー」条項に規定される「将来予想に関する記述」が含まれています。これらの記述は、多くのリスクや不確定要素が介在しているため、実績と大きく異なる場合があります。このようなリスクと不確定要素には、COVID-19 に関連するリスクと不安定要素およびその拡散を抑制するための政府やその他の対策の効果、インドや米国その他諸国における経済の悪化や景気後退に関するリスク、政情や業況、経済情勢の変化、利益の変動、外国為替レートの変動、当社の成長管理能力、当社のコスト優位性に影響を与え得る要因を含む IT サービス分野における競争の激化、インドでの人件費高騰、高い技能を持つ専門的な人材を採用し維持する当社の能力、固定価格・固定時間による契約における時間や経費の超過、顧客の集中化、出入国制限、業界セグメントの集中化、国際業務を管理する当社の能力、当社の主力分野のテクノロジーに対する需要の低下、通信ネットワークの崩壊あるいはシステムの故障、企業買収を成功させる当社の能力、当社サービス契約に対する損害賠償責任、当社が戦略投資した企業の業績、政府援助の打ち切りまたは終了、政治不安および地域紛争、インド国外での増資・企業買収に対する法的制限、当社知的所有権の不正使用、この業界に影響を与える経済情勢、訴訟や政府による調査の結果などがありますが、これらに限定されません。当社の将来的な業績に影響すると思われるその他リスクの詳細については、2020 年会計年度（2021 年 3 月 31 日付）年次報告書（Form 20-F）を含め、米国証券取引委員会に提出された当社報告書に記載されています。これらの報告書は、www.sec.gov、でご覧いただけます。インフォシスは、米国証券取引委員会や当社株主への報告書など、書面および口頭により将来の展望を適宜発表する場合がありますが、法律により義務付けられている場合を除き、当社が随時発表する将来の展望について更新する義務を負わないものとします。

お問い合わせ先

マーケティング本部 安藤 09010450448

Mail: jo_ando@infosys.com